

今後のオンライン医療の あり方について

フィリップスのヘルステックが実現する価値創造

堤 浩幸

株式会社フィリップス・ジャパン

代表取締役社長

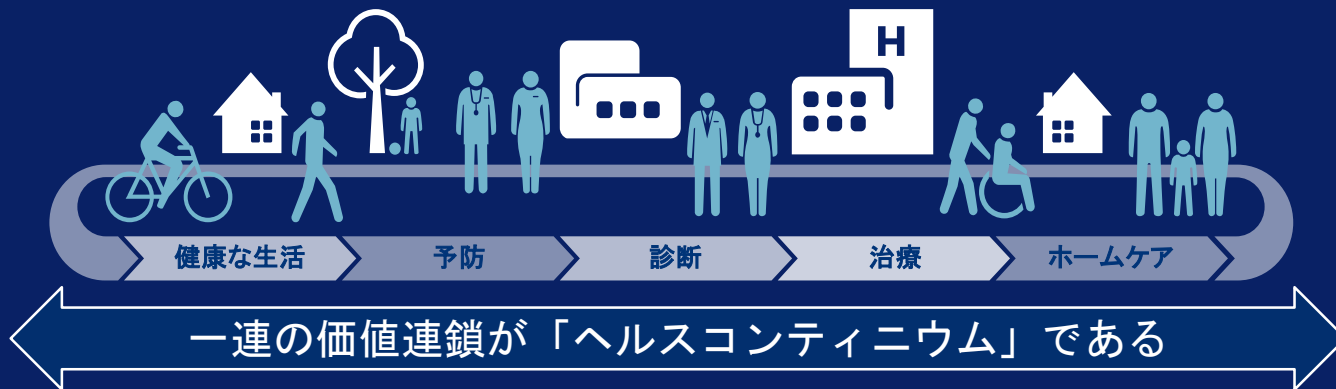
2018年10月29日

innovation  you

これからのヘルスケアサービスの方向性

デジタルICTを用いて一連のヘルスケアの価値連鎖を統合し、
「ヘルスコンティニウム」を実現

一人ひとりに焦点をあてたヘルスケアサービスの提供により、
一人ひとりの生活の向上を実現



機会と期待

なぜ、一人ひとりに合わせたヘルスケアサービスの提供が必要なのか？

第4次産業革命（産業のICT/デジタル化）の波はヘルスケアへ

- 第1次（蒸気機関）、第2次（電力）、第3次（コンピューター）
⇒これまでの産業革命は、「大量生産・自動化・高速化」を実現
- 第4次産業革命（IoT, Big Data, AI (Machine/Deep learning), Robotics)
⇒技術が実現する「最適対応・個別化・自律化」によるインパクトが最も大きいのがヘルスケア
⇒命・健康に関わるため、「社会実装」（合意形成）が非常に重要

✓ 病気になった後に、どう治療するか？

✓ 医療をいかに効率的に提供するか？

✓ 病気を防ぐために、どうしたら良いか？

✓ 行動変容をいかに効果的に実現するか？

一人ひとりに合わせたヘルスケアサービス

- ビジネスモデル変革 -

【ヘルスケアへの新たなアプローチ】

出来高払い/数量(Volume)ベースから、

価値(Value)ベースへ

数量
Volume

価値
Value

対応的
Response

予防
Prevention

一時的
Episodic

継続的
Continuous

限定
Limited

すぐに手が届く
Accessible





フィリップスの戦略

ヘルステックカンパニーへの変革

製品単体売りからヘルスケアソリューション提供へ
(モノ売りからコト (UX) 売りへ)

一人ひとりのニーズに合ったケアの提供

- 専門医療とパーソナルヘルスの融合で、一人ひとりのニーズに合わせた医療提供

低コストで質の高いケアの提供

- デジタルによる医療・ケアの最適化 (自動化・効率化) による低コストで質の高いケアの提供

コネクテッドケアの提供

- 遠隔医療、IoTによる新しいサービス提供で、一人ひとりに包括的なケアを提供

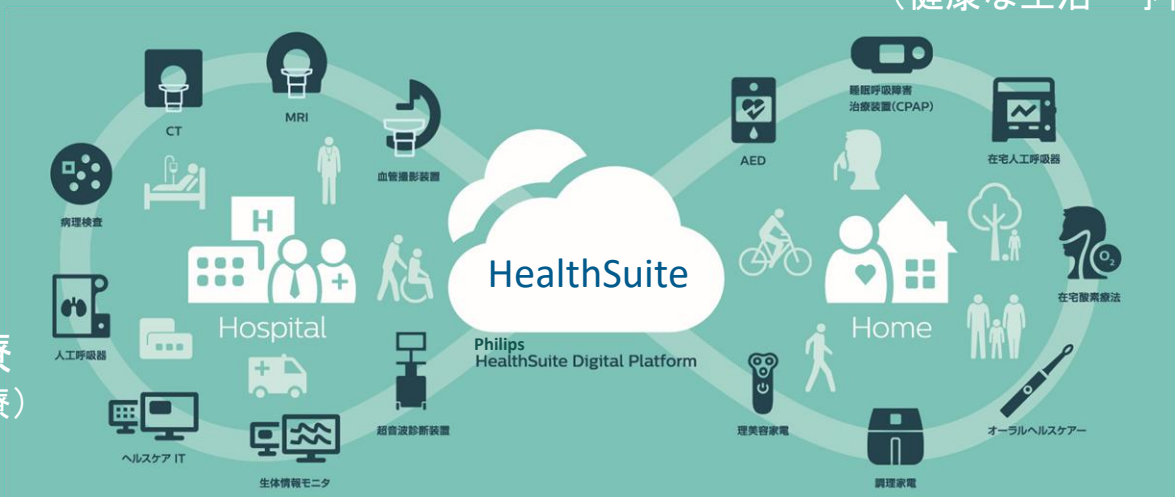
ソリューション実現基盤（HealthSuite）

デジタル技術によるヘルスケア価値連鎖の統合を実現するプラットフォーム

- 専門医療とパーソナルヘルスの融合
- デジタルによる医療・ケアの最適化
- 新しいヘルスケアサービスの実現

パーソナルヘルス
（健康な生活・予防・ホームケア）

専門医療
（診断・診療）



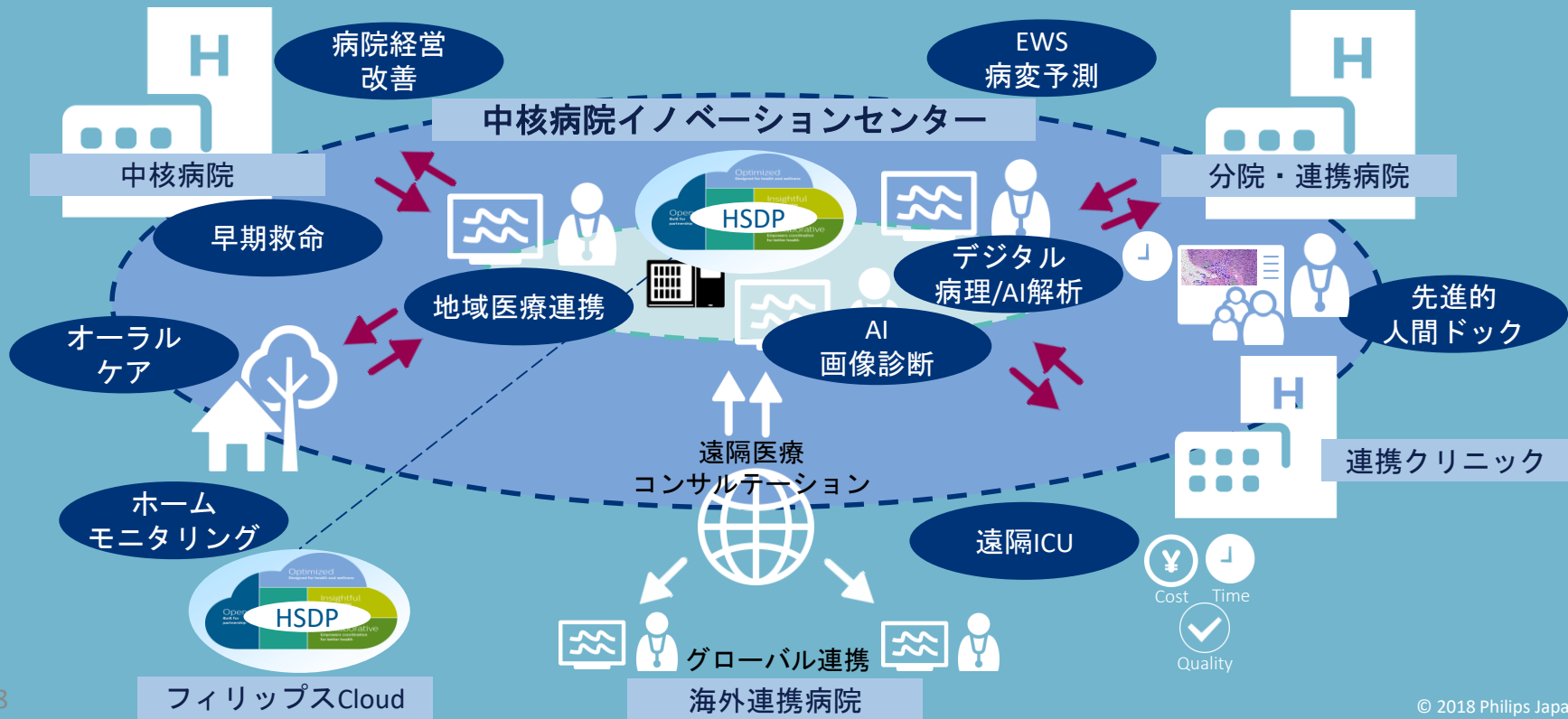


課題先進国 日本発
のイノベーションの
仕組み構築



フィリップスソリューションの目指す姿

地域全体をヘルステックでカバーする先進的な医療を目指します。





地域医療連携 次世代型医療情報インフラ

収集した各種のデータから価値のある情報を市民に還元します。

サービス提供

XX市民

XX医療圏

社会実装には、データの利活用に関する合意形成が重要

データ活用

健康増進・管理、健康維持に必要な情報提供

健康データの分析結果に基づく保健指導

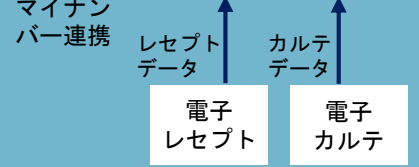
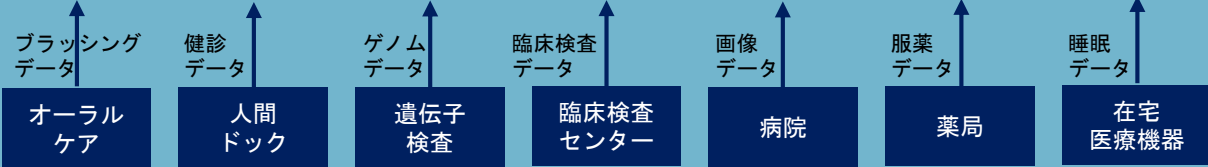
医療情報の提供

在宅医療のモニタリング

Healthcare ICT基盤 : HSDP (HealthSuite Digital Platform)

連携
NDB (National Data Base)等、国のEHR基盤とPHR基盤

データ収集



マイナンバー連携



